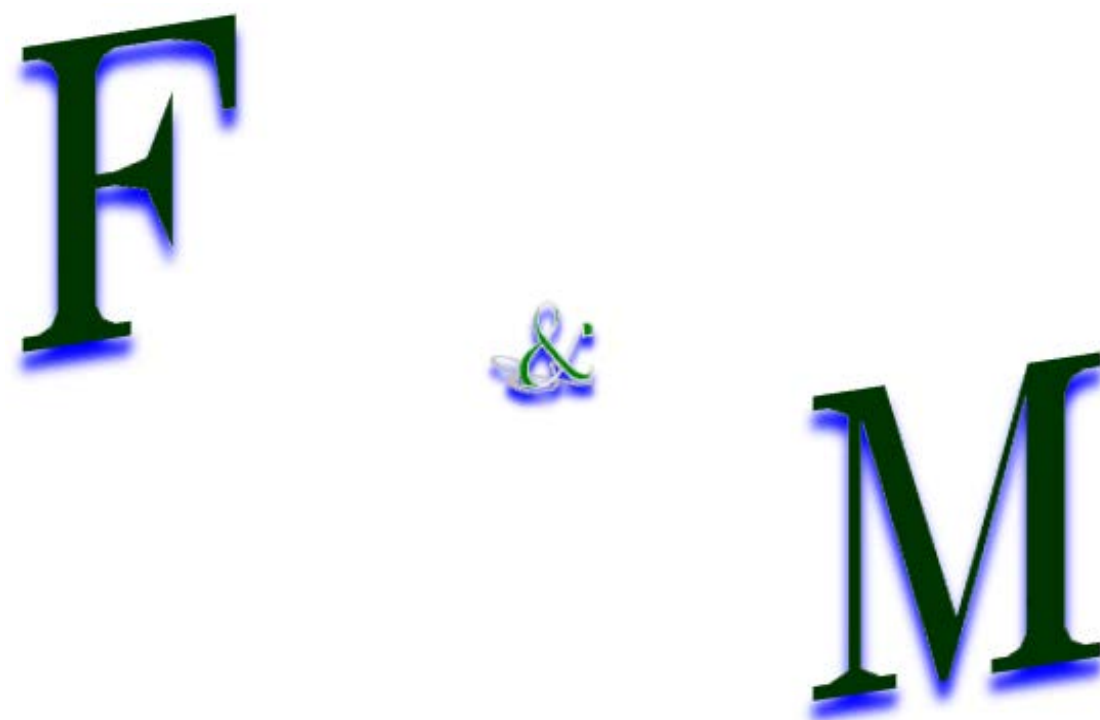


COMPANY PROFILE



企業も人も…
今、大切なのは
感性(Feeling)と行動力(Movement)

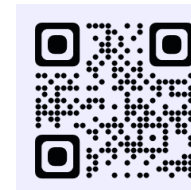
GAMOU 株式会社ガモウ鉄工所

企業概要
企業名
住所
電話
FAX

(令和6年 08月 01日 現在)
株式会社 ガモウ鉄工所
〒710-0803 岡山県倉敷市中島726-2
086-465-1337(代)
086-465-7817

ホームページ

<http://www.gamou.co.jp/>



設立
資本金
代表者
従業員数
事業所
売上高

昭和 36年 03月
1,200万円
代表取締役社長 蒲生 光男
43名(男子 39名・女子 4名)
本社工場
7.3億円 (R6年 09月 実績)

事業内容

弊社はコンピューターによる独自の生産管理システムで、
食品包装機械及び食品製造機械を製作し、
創業時から船用ディーゼル機関燃料ポンプ等の部品
製鉄、製鋼圧延機械の補修部品
自動車製造用治工具の部品、カーレーサーの部品等…
多種多様な機械部品の製造を行っています。



メッキ集電ロール



練り製品包装切断機



アルミサポート



立体駐車場巻ドラム



ステン製パタフライ弁バルブ本体



独自の生産管理システム

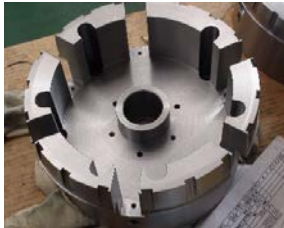
経営理念

1. 企業としての社会的責務を追究

我社は、創業以来若い技術者の育成に力を注ぎ積極的に
社員教育を進めています。
『日本産業の発展に寄与し
誇りと希望が持てる企業を目指しています。』

主要取引先

住友重機械搬送システム(株)
JFEスチール(株)西日本製鉄所
三菱自動車工業(株)水島製作所
(株)IHI扶桑エンジニアリング
(株)三井E&S
(株)三井E&S DU
モリマシナリー(株)
イーグル工業(株)岡山工場
イーグル工業(株)埼玉工場
(株)ビブン
小橋工業(株)
合同物産(株)
倉敷化工(株)
アサゴエ工業(株)
(株)イズミフードマシナリー
タナカマシナリー(株)
DOWAテクノエンジ(株)
住友重機械イオンテクノロジー(株)
(株)タイガーチヨダ
(株)ISSリアライズ
(株)幸伸
(株)萩原工業
茨木精機(株),その他30社



工作機械部品



ステンパタフライ弁



建設機械用バルブケーシング



立体駐車場部品



銅合金バルブ

工場規模

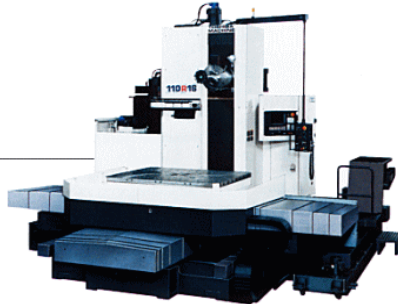
本 社

会社敷地面積.....	4.852㎡
事務所建築延面積.....	200㎡
工場建築面積.....	2.600㎡

主な設備機械

MC(マシニングセンター)

東芝機械	BTD-200QE	X.Y.Z.	1000 * 800 * 800	ATC	1台
東芝機械	BTD-200QF	X.Y.Z.	1500 * 1000 * 700	ATC	1台
東芝機械	BTD-110・R16	X.Y.Z.	2000 * 1500 * 1450	ATC	1台
	テーブルサイズ	1400 * 1600	5 ~ 3.000rpm	BT50 ツール38本	



ヤマサキマザック	VTC-200C	X.Y.Z.	1950 * 510 * 510	ATC	1台
	テーブルサイズ	2300 * 510	10.000rpm-1(rpm)		

大隈豊和	MILLAC-561V		1050 * 560 * 520	ATC	1台
	テーブルサイズ	1350 * 560	30 ~ 6.000rpm	BT50 ツール20本	

OKUMA

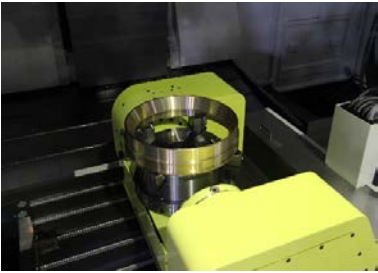
MILLAC1052V II	X2050 * Y1060 * Z800	ATC	1台
テーブルサイズ	2200*1050	BT50ツール	50 本
主軸速度	12.000rpm		
付属機器	傾斜CNCロータリーテーブル5AX-350A付		



MILLAC1052V II



加工部



OKUMA

5軸制御立型マシニングセンターNo5(	X925*Y1050*Z600	ATC	64本
mu-8000VL	A軸+90度~-120度	C軸360度	
主軸速度10.000min-1	テーブル上面200~800		
	テーブル寸法φ800*630	ワーク寸法φ1000*H500	



mu-8000VL



加工部

OKUMA

MA-500HB	X.Y.Z.	700 * 900 * 780	ATC	1台
MA40-HA	X.Y.Z.	560 * 610 * 560	ATC	1台
		12.000rpm	六面パレット	

森精機

NH4000DCG	X.Y.Z.	560 * 560 * 630	ATC	1台
	工具収納数	60本	BT40	
	回転数	14.000rpm	400 * 400三面パレット	

森精機

NH5000DCG/50	X.Y.Z.	560 * 560 * 630	ATC	1台
	工具収納数	54本	BT50	
	回転数	8.000rpm	500 * 500二面パレット	



NH4000DCG



NH5000DCG/50

横中グリ盤

OKUMA

MA-400HA	X.Y.Z.	560 * 610 * 625		1台
		8.000rpm	400 * 400二面パレット	

プラノミラー

OKUMA

MCV-A II	X.Y.Z.	3000 * 1600 * 450~1360		1台
	工具収納数	50本	BT50	
	回転数	6000min	テーブル1200*2800	



加工部



3ページ



CNC旋盤

森 精機	SL-25	X.Z.	250 * 1125	1台 ホルダ
森 精機	NL25	X.Z.	356 * 705	1台 ホルダ
滝沢鉄工	TX-3	X.Z.	400 * 1000	1台 ホルダ
滝沢鉄工	TS25	X.Z.	280 * 1000	1台 ドラム
滝沢鉄工	TC2・20	X.Z.	230 * 300	2台 フリー
滝沢鉄工	TC-350・TCN-3500	X.Z.	350 * 1010	2台 フリー
大隈豊和	V40R	X.Z.	振り500 400 * 450	2台
オークマ	V60R	X.Z.	振り700 610 * 660	1台 アウターレース
オークマ	2SP-V40	X.Z.	2.500rpm 400 * 450	ツイン ドラム
滝沢鉄工	TT-160	2主軸 2刃物台	200 * 131	1台
ヤマサキマサツク	MULTIPLEX620	X.Z.	300 * 450	1台 メイテルリンク
	2主軸 2刃物台	チャックサイズ φ210*2	振り390mm	
	制御軸 3+3軸	(X1,X2,Z1,Z2,C1,C2 軸)		



TC-350



V60R



V40R

NCボール盤

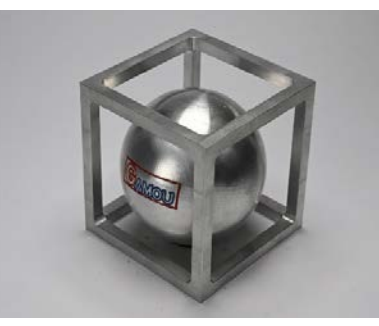
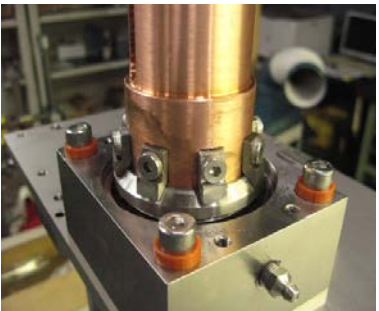
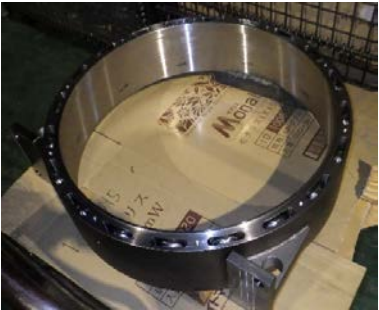
FANUC	α-T10C	10本	X.Y.Z.	500* 380* 300	1台
中型旋盤					
滝沢鉄工	TAL730	振り*芯間		φ 750 * 1500	1台
小型旋盤					
滝沢鉄工	TAL460	振り*芯間		φ 460 * 1500	1台
滝沢鉄工	TAL460	振り*芯間		φ 460 * 1000	1台
大隈鉄工		振り*芯間		φ 450 * 1000	1台
ラジアルボール盤					
愛知大隈	DRA-J	アーム長		1600	1台
円筒研摩盤					
豊田工機	GE4P-100			φ 300 * 1000	1台

測定機械

三次元測定機				
Mitutoyo	CRYSTA-ApexV9106	X.Y.Z.	900* 1000* 600	1台
表面粗さ測定機				
Mitutoyo	SJ-310			1台



各種加工品



会社沿革

昭和 36年 03月 蒲生彰が個人企業として、現在地に創業する。

昭和 37年 01月 「有限会社蒲生鉄工所」とし、蒲生彰が代表取締役役に就任、資本金を300万円とする。

昭和 47年 03月 倉敷市粒江に第2工場を建設する。

昭和 49年 07月 本社工場D棟を建設し、メカニカルシール部門を増強。

昭和 53年 03月 岡山県中小企業研究指導工場の指定を受ける。

昭和 54年 01月 「株式会社ガモウ鉄工所」と社名を改称する。

昭和 54年 04月 普通旋盤で技能オリンピック予選出場。

昭和 54年 09月 資本金1,200万円に増資。

昭和 54年 11月 優良事業所として、岡山県民生労働部長の表彰を受ける。

昭和 56年 03月 再度、岡山県中小企業研究指導工場の指定を受ける。

昭和 56年 04月 普通旋盤で技能オリンピック予選出場。

昭和 56年 11月 職業訓練功労者として、蒲生 彰が 岡山県知事の表彰を受ける。

昭和 58年 04月 普通旋盤で技能オリンピック予選出場。

昭和 59年 11月 卓越技能者として、蒲生 彰が 労働大臣の表彰をうける。

昭和 60年 08月 B棟の増改築を行い、社員食堂、QC広場を完成する。

昭和 60年 04月 蒲生 彰が 黄綬褒章を受賞する。

昭和 62年 10月 蒲生 彰が 代表取締役会長に就任する。

平成 元年 11月 技能士育成 優良事業所として、岡山県知事より表彰を受ける。

平成 2年 04月 普通旋盤で技能オリンピック予選出場。

平成 4年 01月 A棟の建替を行い、組立能力の拡充と環境の改善を計る。

平成 6年 04月 蒲生 彰が勲6等瑞褒章を受賞する。

平成 6年 04月 蒲生義郷が代表取締役社長に就任し、蒲生 隆が代表取締役副社長に就任する。

平成 11年 11月 蒲生 隆が代表取締役社長に就任する。

平成 16年 01月 穴明け加工の生産能力の拡充の為、NCホーミル盤FANUC α-T14iD導入。

平成 16年 04月 機械導入の為、E棟建替を行い生産能力の増大を計る。

平成 16年 06月 量産品拡充の為、オークマ横型マシニングセンターMA-500HB導入。

平成 16年 06月 量産品拡充の為、滝沢NC旋盤TC-350導入。

平成 16年 07月 メイティングリング加工拡充を計り、滝沢高速平行スピンドルCNC旋盤TT-160導入。

平成 16年 09月 造船部品増産に伴い、森精機CNC旋盤NL2500導入し生産能力の増大を計る。

平成 17年 03月 研磨品加工拡充の為、豊田工機CNC円筒研削盤GE4P導入。

平成 17年 05月 中ぐり加工品の生産能力拡充の為、新旧入れ替え 東芝BTD-200QF導入。

平成 17年 07月 バルブケーシング増産に伴い、大隈縦型単動NC旋盤V40R導入。

平成 17年 07月 NCフライス加工品の拡充の為、大隈製立形マシニングセンターMILLAC-561V導入。

平成 19年 01月 新に隣接した工場用地(1537.5㎡)を取得後F棟(2400㎡)を建設し機械加工部門を増強する。

平成 19年 03月 量産品拡充の為、森精機横型マシニングセンターNH4000DCG・5000DCG/50導入。

平成 19年 04月 新規取引先の製品加工に伴い、オークマ立形旋盤V60R導入。

平成 19年 11月 汎用旋盤設置の為、F等増設。

平成 19年 12月 量産品拡充の為、オークマ立型単動NC旋盤V40R導入。

平成 20年 01月 中ぐり加工品の生産能力拡充の為、F棟に東芝横中ぐり盤BTD-110.R16導入。

平成 20年 05月 大型NCフライス加工品の生産能力拡充の為、F棟にオークマ門形マシニングセンターMCV-AⅡ導入。

平成 22年 08月 古い機械入れ替えの為、滝沢NC旋盤TCN-3500導入。

平成 22年 09月 新規取引先の製品加工に伴い、オークマ立形CNC旋盤2SP-V40R導入。

平成 23年 10月 機械導入の為、D棟東三角地建替を行い生産能力の増大を計る。

平成 23年 10月 量産品拡充・少量ロット品対応の為、オークマ横型2ヘッドマシニングセンターMA400HA導入。

平成 25年 11月 蒲生 光男が代表取締役社長に就任し、蒲生 隆が取締役会長に就任する。

平成 28年 02月 第1回 おかやまテクノロジー展(OTEX)2016出展

平成 28年 04月 30年以上借りていた小溝工場を返却

平成 28年 06月 立体駐車場トラム溶接の効率化を図る為E棟に縦型旋盤・溶接部門集約

平成 28年 09月 縦フライス加工の生産能力拡充の為、オークマ縦マシニングセンターMILLAC1052VⅡ導入

平成 29年 01月 第2回 おかやまテクノロジー展(OTEX)2017出展

平成 30年 01月 第3回 おかやまテクノロジー展(OTEX)2018出展

平成 30年 01月 第3回 おかやまテクノロジー展ものづくりコンテストに油水分離機出展

平成 31年 01月 第4回 おかやまテクノロジー展(OTEX)2019出展

平成 31年 02月 D棟にNC旋盤入替え

平成 31年 03月 オークマ5軸制御立型マシニングセンターMU-8000V導入

平成 31年 03月 JFEより平成30年の優良企業(Excellent Company Award)表彰を受ける

GAMOU株式会社ガモウ鉄工所

本社・工場



アクセス



2022年3月JFE優良企業表彰

令和 2年 11月	蒲生真哉が専務取締役に就任する
令和 3年 03月	創業60周年にて記念品を配布する
令和 3年 11月	おかやまテクノロジー展(OTEX)2021出展
令和 4年 11月	おかやまテクノロジー展(OTEX)2022出展
令和 5年 04月	ミットヨ三次元測定機CRYSTA-ApexV9106入替え導入
令和 5年 06月	JFEより2022年の優良企業2年連続(Excellent Company Award)表彰を受ける
令和 5年 05月	脱酸素化・電気代削減にて太陽光パネル設置(カーボンニュートラル推進にてe-dash導入)
令和 5年 11月	おかやまテクノロジー展(OTEX)2023出展
令和 6年 04月	社内生産管理 新システム導入
令和 6年 11月	おかやまテクノロジー展(OTEX)2024出展